

～岐阜市の将来像をお聴きする～
市民ワークショップ

実施概要



平成 29 年 3 月

I はじめに

1～5 ページ

- 1 趣旨
- 2 開催概要
- 3 参加者の募集・実績
- 4 開催体制
- 5 プログラム
- 6 グループでの話し合いの流れ

II 開催内容

6～30 ページ

- 1 開会・情報提供
 - (1) 開会
 - (2) 進行説明
 - (3) 情報提供

- 2 グループワーク
 - (1) 自己紹介
 - (2) 振り返り・将来像・グループとりまとめ
 - (3) グループ発表の総括
 - (4) 閉会

- 3 グループ発表の結果
 - (1) 2月 6日 本庁舎
 - (2) 2月 7日 日光コミュニティセンター
 - (3) 2月 8日 北東部コミュニティセンター
 - (4) 2月 9日 北部コミュニティセンター
 - (5) 2月 14日 西部コミュニティセンター
 - (6) 2月 15日 東部コミュニティセンター
 - (7) 2月 17日 長森コミュニティセンター
 - (8) 2月 21日 南部コミュニティセンター
 - (9) 2月 22日 市橋コミュニティセンター

I はじめに

1 趣旨

岐阜市では、まちづくりの総合的な方針として、平成 25 年度から 5 年を計画期間とする「岐阜市総合計画 2013-2017（ぎふ躍動プラン・21）」を定め、中長期的な目標及び方向性を市民の皆さまと共有し、市政に取り組んでいます。平成 29 年度末に計画期間の終了を迎えることから、次期計画の策定を予定しています。

こうした中で、より多くの市民の皆さまに、本市の将来像に対する思いやご意見をお聴きするため、市内ご在住のみならず、市内へのご在学やご在勤などの皆様も対象とした『市民ワークショップ』を開催しました。

2 開催概要

○ 開催日及び会場

月日	曜日	会 場		所在地
平成 29 年 2/6	月	市役所本庁舎	低層部 3F 大会議室	今沢町 18
2/7	火	日光コミュニティセンター	2F 大集会室	日光町 9-1-3
2/8	水	北東部コミュニティセンター	2F 大集会室	福富迎田 6-1
2/9	木	北部コミュニティセンター	2F 大集会室	八代 1-11-13
2/14	火	西部コミュニティセンター	2F 大集会室	下鶴飼 1-105
2/15	水	東部コミュニティセンター	1F 大集会室	芥見 4-80
2/17	金	長森コミュニティセンター	2F 大集会室	前一色 1-2-1
2/21	火	南部コミュニティセンター	2F 大集会室	加納城南通 1-20
2/22	水	市橋コミュニティセンター	2F 大集会室	市橋 6-13-25

○ 開催時間

各日とも午後 7 時から午後 8 時 30 分頃（約 1 時間 30 分）

○ 話し合うテーマ

- ① 『概ね 10 年前から今までの岐阜市の振り返り』
- ② 『10 年後には、こんな岐阜市に住みたい、なってほしい』

3 参加者の募集・実績

より多くの市民の皆さま方にご参加をいただくため、市内ご在住のみならず、市内へご在学やご在勤される皆様も対象とし、広報ぎふや市ホームページによる広報、本庁舎をはじめとする市内の各事務所などへチラシ及びポスターを設置し、広くご案内しました。

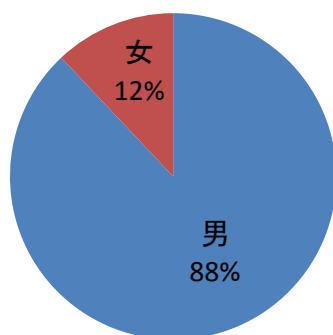
また、自治会連絡協議会、PTA連合会、子ども会育成連合会をはじめ、産業界では、岐阜商工会議所、岐阜青年会議所、教育機関では、岐阜大学、岐阜聖徳学園大学などの各種団体及び大学へ参加を呼びかけました。

当日の参加者数、性別構成は、以下のとおりとなりました。

(参加者数)

回	開催日	開催場所	参加者		
			男	女	日計
第1回	2月6日 月	市役所本庁舎	28	2	30
第2回	2月7日 火	日光コミュニティセンター	8	1	9
第3回	2月8日 水	北東部コミュニティセンター	16	1	17
第4回	2月9日 木	北部コミュニティセンター	19	7	26
第5回	2月14日 火	西部コミュニティセンター	27	2	29
第6回	2月15日 水	東部コミュニティセンター	28	0	28
第7回	2月17日 金	長森コミュニティセンター	10	2	12
第8回	2月21日 火	南部コミュニティセンター	15	4	19
第9回	2月22日 水	市橋コミュニティセンター	17	4	21
計			168	23	191

(性別構成)



また、参加者を対象にアンケートを実施しており、居住地区及び年齢の回答結果について、以下に示します。

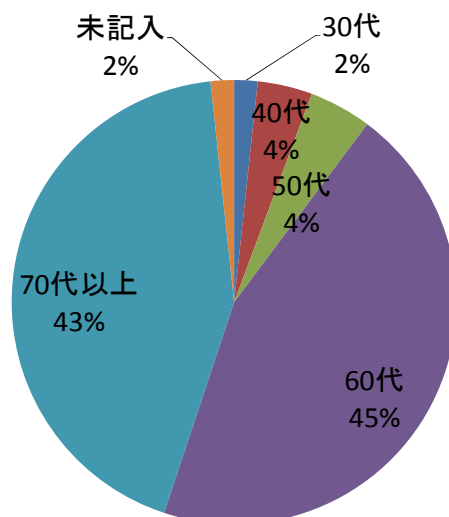
(参加者 191 中、アンケート回答 176 人)

(地区別)

回	開催日	開催場所	参加者 (地区別)												計
			金華	京町	明德	徹明	白山	梅林	本郷	華陽	木之本	他地域	未記入		
第1回	2月6日	月 市役所本庁舎	3	5	4	1	1	4	0	0	9	柳津	1	29	
第2回	2月7日	火 日光コミュニティセンター	島	早田	城西	則武						他地域	未記入	計	
第3回	2月8日	水 北東部コミュニティセンター	1	1	2	2						0	0	6	
第4回	2月9日	木 北部コミュニティセンター	藍川	三輪南	三輪北							他地域	未記入	計	
第5回	2月14日	火 西部コミュニティセンター	5	7	3							美濃市	0	16	
第6回	2月15日	水 東部コミュニティセンター	岩野田	岩野田北	鷺山	常盤	長良	長良西	長良東			他地域	未記入	計	
第7回	2月17日	金 長森コミュニティセンター	2	2	1	8	1	8	2			則武	1	26	
第8回	2月21日	火 南部コミュニティセンター	黒野	方県	西郷	網代	木田	七郷	合渡			他地域	未記入	計	
第9回	2月22日	水 市橋コミュニティセンター	4	7	0	0	2	5	7			0	0	25	
第10回	2月15日	水 東部コミュニティセンター	岩	芥見	芥見東	芥見南						他地域	未記入	計	
第11回	2月17日	金 長森コミュニティセンター	2	17	1	4						方県	2	27	
第12回	2月17日	金 長森コミュニティセンター	日野	長森南	長森北	長森西	長森東					他地域	未記入	計	
第13回	2月21日	火 南部コミュニティセンター	1	0	2	3	3					梅林	0	10	
第14回	2月21日	火 南部コミュニティセンター	加納東	加納西	西部	厚見						他地域	未記入	計	
第15回	2月22日	水 市橋コミュニティセンター	6	8	0	0						三里2	0	16	
第16回	2月22日	水 市橋コミュニティセンター	本荘	三里	市橋	銀島	鶺	日置江	柳津町			他地域	未記入	計	
計			8	0	3	2	2	4	1			黒野	0	21	
計													176		

(年齢別)

回	開催日	開催場所	参加者 (年齢別)						未記入
			30代	40代	50代	60代	70代以上		
第1回	2月6日	月 市役所本庁舎	1	3	1	11	12	1	
第2回	2月7日	火 日光コミュニティセンター	0	0	0	2	4	0	
第3回	2月8日	水 北東部コミュニティセンター	0	1	0	9	6	0	
第4回	2月9日	木 北部コミュニティセンター	0	0	1	11	14	0	
第5回	2月14日	火 西部コミュニティセンター	0	0	2	13	10	0	
第6回	2月15日	水 東部コミュニティセンター	0	1	0	13	12	1	
第7回	2月17日	金 長森コミュニティセンター	1	1	1	4	3	0	
第8回	2月21日	火 南部コミュニティセンター	1	0	1	9	5	0	
第9回	2月22日	水 市橋コミュニティセンター	0	1	2	7	10	1	
計			3	7	8	79	76	3	
計									176



4 開催体制

様々な発言がなされる中で、参加者どうしが意見交換し、描く将来像を共有するため、ワークショップ(※1)形式にて行いました。

全体の進行及び意見を総括していただくため、岐阜大学地域協学センターから大宮特任准教授、野村コーディネーター、伊藤コーディネーターにご協力をいただきました。

また、グループ内で話し合う際に、参加者が対等な立場で話し合う環境づくりが重要であるため、岐阜経済大学からの推薦による岐阜県コミュニティ診断士の方々に各グループのファシリテーターとしてご参加いただきました。

※1 テーマについて参加者がアイデアを出し合い、意見などをまとめ上げていく場の中で、中立的な立場の進行役によって、進められます。

5 プログラム

市民ワークショップは、次のプログラムで開催しました。

時刻の目安	概ねの時間	項目	内容	進行
19:00 ～ 19:20	20分	開会	開会の挨拶(市民ワークショップ開催の趣旨等)	岐阜市
		進行説明	本日の進行、市民ワークショップの進め方について説明します。	岐阜大学 (地域協学センター) コーディネーター
		情報提供	岐阜市総合計画の概要、市民意識調査の結果概要、岐阜市のデータ等について説明します。	岐阜市
グループワーク				
19:20 ～ 19:35	15分	自己紹介と ステップ①	各グループでメンバーの自己紹介をしていただきます。 過去から今までの“岐阜市の振り返り”を付箋に記入し、各グループ内で発表していただきます。 ◆テーマ『概ね10年前から今までの岐阜市の振り返り』	各ファシリテーター
19:35 ～ 20:10	35分	ステップ②③	“市の将来像に対する想い”を付箋に記入し、各グループ内で話し合ってください。 ◆テーマ『10年後には、こんな岐阜市に住みたい、なってほしい』 グループとして、“市の将来像に対する想い”をとりまとめ、発表に備えます。	
20:10 ～ 20:30	20分	グループ発表	各グループ2分以内で発表していただきます。	岐阜大学 (地域協学センター) コーディネーター
		総括	コーディネーターに総括していただきます。	
		閉会	閉会の挨拶	岐阜市

6 グループでの話し合いの流れ

グループの話し合いの流れは、以下のとおり行いました。

STEP1:今までを振り返ろう

「今までの岐阜市の振り返り」

・岐阜市の現状も踏まえ、概ね10年前から今までの岐阜市を振り返ってみよう！

意見の記入に当たっての視点の例：

「教育・子育て、医療・健康、産業・にぎわい、まち・暮らし、防災・環境」など

子どもはどうなったかな？

駅前はどうなったかな？

近所はどうなったかな？

黄色の付箋

STEP2:未来をイメージしよう

「岐阜市の将来像に対する想い」

・10年後の岐阜市をイメージして、「こんな岐阜市に住みたい！なってほしい！」を考えてみよう！

子どもたちに

こんな岐阜市を残したい！

青色の付箋

STEP3:まとめへ

全体発表に向け発言をまとめよう！

・ファシリテーターの進行のもと、グループ内で話し合い、発表に向けて、「こんな岐阜市に住みたい！なってほしい！」をまとめてみよう！

Ⅱ 開催経過

1 開会・情報提供

(1) 開会

開会の挨拶として、市民ワークショップを開催する趣旨などについて説明しました。



開会挨拶

(2) 進行説明

次に、全体を進行していただく岐阜大学地域協学センターのコーディネーターからワークショップの進め方やルールなど、今回のワークショップで話し合っていたきたいポイントについて説明していただきました。



大宮特任准教授からの進行説明

(3) 情報提供

続いて、グループでの話し合いを始める前の情報提供として、これまでの概ね10年間の市政に関わる主な出来事、市民意識調査結果の概要、人口や社会動態などの岐阜市に関するデータについて説明しました。



情報提供

2 グループワーク

(1) 自己紹介

参加者の多くは、はじめて顔を合わせた方ですので、各グループにて、最初に自己紹介を行いました。



自己紹介

(2) 振り返り・将来像・グループとりまとめ

ステップ①として、概ね10年間、過去から今までの岐阜市を振り返り、感じたこと付箋に記入し、各グループ内で発表していただきました。

次に、ステップ②として、10年後には、こんな岐阜市に住みたい、なってほしい、という“市の将来像に対する思い”を付箋に記入し、各グループ内で話し合っていました。

さらに、ステップ③として、グループとしての“市の将来像に対する思い”をとりまとめ、代表者の方に発表していただきました。



2月6日開催（本庁舎）



2月7日開催（日光コミセン）



2月8日開催（北東部コミセン）



2月9日開催（北部コミセン）



2月14日開催（西部コミセン）



2月15日開催（東部コミセン）



2月17日開催（長森コミセン）



2月21日開催（南部コミセン）



2月22日開催（市橋コミセン）

（3）グループ発表の総括

コーディネーターに各グループから発表していただいた内容を総括していただき、会場の参加者の中で共有していただきました。



コーディネーターによる総括

（4）閉会

閉会にあたり、参加者の皆さまへお礼の挨拶をさせていただきました。



閉会挨拶

3 グループ発表の結果

(1) 2月6日 本庁舎

本庁舎【Aグループ】

【将来像に求めるもの】

『みんなが出かけたくなる住みやすい町』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・教育立市
 - ・小、中、高の（私立含む）教育費、授業料の無償化、教育の充実
 - ・幼児体育の充実、安心して子育てを出来る環境づくり
 - ・少子化に対応した学校統廃合
- 産業・にぎわい
 - ・伝統行事を継承し観光立市
 - ・市民をまきこむ取りくみ
 - ・観光に行きたいと思ってもらえる街にする
 - ・テーマパークのある一日遊べるまち
- 防災・環境
 - ・清流長良川を美しく次世代に伝統文化、清掃ボランティア
- まち・くらし
 - ・空き家、空地の活用
 - ・高速道へのアクセスを高める（道路高架）
 - ・自転車の街に
 - ・誰もが歩きたくなる街に
 - ・コミュニティバスのルートの充実
 - ・交通利便性を向上、社会インフラをコンパクトに
 - ・若い世代が中心部に住むまち
 - ・高齢者が安心できる街
 - ・地域包括センターを地区毎に設ける
 - ・自治会単位での支え合い、見守りの充実を図る。近所付き合いの復活、思いやりある町づくり
 - ・生活しやすい拠点をつくって都市の再生

本庁舎【Bグループ】

【将来像に求めるもの】

『子どもファースト 多世代で暮らせるまち』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・未婚男、女、若い夫婦への経済支援
 - ・3人以上子どもを持つ
 - ・三世代が保育や高齢者問題を解決する
 - ・世代を問わず学びあえる昔の寺子屋、藩校（社会教育の大切さ）
- 産業・にぎわい
 - ・柳ヶ瀬の大改造
 - ・中心部に大学を誘致
 - ・柳ヶ瀬に駐車場を整備
 - ・企業の意見を聞く
 - ・AI（ロボット）を活用した社会
- まち・くらし
 - ・緑の多い街が良い
 - ・何世代も暮らせる家
 - ・3世代が楽しく住める街
 - ・若い世代が定着する街
 - ・若い世代の意見を聞く
 - ・気楽に集まれる所が欲しい
 - ・学区単位で人々が話しあえる環境をつくる
 - ・バリアフリー化を進めた街
 - ・高齢者の孤独感を和らげる施策

本庁舎【Cグループ】

【将来像に求めるもの】

『高齢者にとって住みやすいまち・若者にとって暮らしやすいまち』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・10年後は近所から子ども達のさわぐ声が聞こえると良い
 - ・子ども達が遊べる所がほしい
 - ・小中高生など若者教育を学習だけの子どもにせず、人を助けあう意識づけ
 - ・高齢者ホーム、保育園が一緒になった施設があると良い
 - ・小～中、高～大、一貫教育学校を創設する
- 医療・健康
 - ・世界中から病気治療に訪れるような環境を整える
- 産業・にぎわい
 - ・祭り、伝統文化をアピールし、盛り上げる
 - ・観光立市を目指す
 - ・スポーツ殿堂、メモリアル統合、施設の有効活用
 - ・若い人がふえるような企業誘致
 - ・65才以上の人が現役で働ける企業があると良い
- 防災・環境
 - ・自然を守る
- まち・くらし
 - ・名鉄高架の促進
 - ・J R高架下の活用
 - ・買い物に困る方への対策として、宅配サービスの充実
 - ・大家族を進め、高齢者の孤立をなくす
 - ・高齢者ホームを町の真ん中に増やす、集める。保育所併設（空き家活用）
 - ・共助 元気な高齢者が元気にみんなで助け合う
 - ・コミュニティへの意識づけ
 - ・人口増加には、名古屋のベッドタウンで良いと考える

本庁舎【Dグループ】

【将来像に求めるもの】

『若い人がチャレンジしやすい環境づくり』

【個々の主な内容】

- 産業・にぎわい
 - ・人口増（企業） 若者でも高齢者でもよい
 - ・企業、学校の誘致
 - ・活気の前に熱気
 - ・柳ヶ瀬の開発
 - ・岐阜市が好きな人がいて、観光客も増えている
 - ・今ある魅力、資源を活かす
- まち・くらし
 - ・昔の町とは違った落ち着きのある町になると良い
 - ・常に助け合える様なコミュニティを築くことで災害時の被害が抑えられる
 - ・フレンドリーな街
 - ・来た人が歓迎されたと感じる様な街
 - ・チャレンジしやすい雰囲気
 - ・自分のまちを好きと言える、誇りの持てるまち
 - ・若い人のイメージのまちづくり
 - ・空き家、空き店舗を若い世代が活用しやすい仕組みをつくって若い世代が活躍できる環境を整える
 - ・若い人が入ってこられるような中心市街地
 - ・多世代が交流し、支え合える地域のたまり場的な場を増やす

(2) 2月7日 日光コミュニティセンター

日光コミセン【Aグループ】

【将来像に求めるもの】

『高速道路 IC を核とした新しい街づくり』

【個々の主な内容】

- 産業・にぎわい
 - ・若い人の働き場所の誘致
 - ・工場の本社を市内に設置し人口増とする。
 - ・柳ヶ瀬の再開発
 - ・問屋町周辺の整備
 - ・中心部に気楽な駐車場がほしい（利便性）
- 防災・環境
 - ・防災対策の強化、水防対策
 - ・防災対策 小、中、高、大学生の児童、生徒、学生の避難対策
- まち・くらし
 - ・高速道路に直結するバイパスの整備など、高速道路を活かす地域活性化
 - ・コミバス運行エリアの拡大
 - ・高齢者が人生を楽しめ、集まれる場所を設ける。コミバスで行ける
 - ・地域にも行政の拠点を
 - ・生活に必要なものが完結する地域
 - ・住民意識改革をし、社会福祉政策を実施する

日光コミセン【Bグループ】

【将来像に求めるもの】

『岐阜ブランドをつくる』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子どもが楽しく遊ぶことができるようにする
- 産業・にぎわい
 - ・観光ルートを新たに発掘する
 - ・岐阜市の特色をつくり、PRを上手くする
 - ・川を利用
 - ・今、存在する金華山、岐阜城など、観光拠点を活性化させる
 - ・駅のまわりが活性化できるようにする
 - ・人が集まる複合施設をつくる
 - ・リピート客が来るような施策（イベント）をする
 - ・美味しい食べ物を食べる雰囲気づくり
 - ・あるものをブランド化
- まち・くらし
 - ・富山のように路面電車を活用する
 - ・モノレールを新たにつくり、岐阜駅へつなぐ
 - ・若い人や子どもが文化活動に参加できるようにする
- その他
 - ・効果的な資金投入

日光コミセン【Cグループ】

【将来像に求めるもの】

『命を支える商業のまち岐阜』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子育て世代の方が岐阜市に住んでもらえる職場の増加
- 医療・健康
 - ・住民ヘルパー助けあい
- 産業・にぎわい
 - ・魅力ある職場づくり
 - ・新しい産業ができるといい
 - ・商業のまちを再開発
 - ・ものづくり産業の復活
 - ・若い働き手の増加
 - ・観光が充実して国内外から人が集まる岐阜市に
- 防災・環境
 - ・他をまねしない岐阜市の良さ（自然、景観）を生かしたい
- まち・くらし
 - ・自転車道が整備されているとよい
 - ・高齢者と子どもの交流
 - ・高齢者の方が自分の体力、時間に合わせて働いて、生きがいを持てる岐阜市に
 - ・高齢者が安心して暮らせる
 - ・まちづくり協議会に参加する人が増えてほしい
 - ・地域の拠点に老若男女が集う地域コミュニティの盛んな町に

(3) 2月8日 北東部コミュニティセンター

北東部コミセン【Aグループ】

【将来像に求めるもの】

『自然を活かした生活環境を充実し安全・安心のまちづくり』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・少子化に対する方策として、女性が働きやすい職場、男性の意識改革、柔軟に対応できる働き方改革
 - ・教育に資金を使ってほしい
 - ・子どもでいっぱいな町
- 医療・健康
 - ・社会福祉の充実（高齢者福祉）
- 産業・にぎわい
 - ・買い物ができる店
 - ・東海自動車道
 - ・ファミリーパーク再整備
 - ・工業用地の基本計画策定
- 防災・環境
 - ・自然豊かな場所であってほしい
- まち・くらし
 - ・買い物に困る状況の中で移動マーケット販売などの需要への対応が必要
 - ・高齢化率の伸びが増す中で移動が便利にできるよう交通手段の確保
 - ・山を公園にして歩道を多く歩けるように
 - ・安心・安全に暮らせる町になってほしい
 - ・三世代、四世代が集うことのできる場をつくる

北東部コミセン【Bグループ】

【将来像に求めるもの】

『郊外でも平等なサービスを そんな岐阜市に住みたい』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・他都市に負けない子育て支援のある岐阜市になってほしい
- 産業・にぎわい
 - ・働きやすいまち
- まち・くらし
 - ・市民として平等にサービスが受けられるように
 - ・地域住民の不満を解消
 - ・市街地と郊外との差を解消
 - ・子育て、雇用、買い物、道路・歩道、公共施設について、地域差を解消
 - ・バス料金安くするなど利用しやすい環境
 - ・生活機能の充実としてスーパーなどの買い物環境

北東部コミセン【Cグループ】

【将来像に求めるもの】

『変わらない風景を生かし絆とつながりを大切にする岐阜』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子ども達が野山で思いっきり遊べるまち
 - ・子育てサロン、子育て活動が活発なまち
- 医療・健康
 - ・病院、医者、このまま維持してほしい
- 産業・にぎわい
 - ・地元の安全な食材をたくさん食べられるまち
 - ・自動車道路が出来て、若い人が勤務できる工場、店舗が出来るとよい
 - ・スマートICにともなって便利なまちに
- 防災・環境
 - ・鮎が上ってくる様な川にしたい
 - ・自然を維持したい
 - ・防災設備等の単位を旧の区まで小さくしてほしい
- まち・暮らし
 - ・空屋を利用、居住できると良いと思う
 - ・若い人が居住して、人口増
 - ・独居高齢者を一つの団地を集める（コンパクトシティ）
 - ・コミバス、路線バス等、便利に利用出来るまち
 - ・免許がなくても暮らせるまち
 - ・道路事情が改善され安心して暮らせる地域
 - ・市役所でしか出来ないことをコミセンでも出来るとよい

北東部コミセン【Dグループ】

【将来像に求めるもの】

『こうなったらいいな ぎふのまち』

(インフラ、行政サービス、観光、住みよい)

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・安心して子育てできる岐阜市へ
 - ・女性が仕事と子育てが両立できる環境づくりを進めてほしい
 - ・合計特殊率1.37最下位、原因を調べ、日本一の都市を目指す
- 産業・にぎわい
 - ・信長450年であるが、一過性でなく信長を全国にアピールする
 - ・信長館を建築、全国から観光客を呼ぶ
 - ・世界遺産、長良川と鮎をアピールする
 - ・金華山の魅力が乏しい、ドライブウエーを廃止し、トロッコ電車を走らせる
- 防災・環境
 - ・百ヶヶ峰を全国に広めたい（景観）
- まち・暮らし
 - ・高齢者の運転事故を減らす策として免許証を返却するため、公共バスのインフラ整備をする
 - ・岐阜市を環状する鉄道やモノレールを設置する
 - ・お年寄り子ども達の共存の場をつくる
 - ・Uターン、Iターンの支援をしてほしい
 - ・人口、世帯数を増やすために、家が建てやすくなるように制限や条件などを見直す
 - ・自治会を支援してほしい
- その他
 - ・行政の質を高めてほしい

(4) 2月9日 北部コミュニティセンター

北部コミセン【Aグループ】

【将来像に求めるもの】

『地域で連携して協働社会を築く』

『向こう三軒両隣の絆を大切にする』

【個々の主な内容】

- 医療・健康
 - ・介護施設が将来多く必要
- 産業・にぎわい
 - ・東海環状自動車道が10年後は開通している。産業の発達を望みたい
 - ・東海環状自動車道が岐阜市の唯一の高速自動車道だから利用を最大にできるようにする
 - ・岐阜市内の住民が岐阜市内の会社等に勤務できるよう企業を増やす努力をする
 - ・観光地としてどこかに集中した遊園地につくりたい
 - ・大型商店、レジャー施設、娯楽施設など、人々が多く集まる場所をつくる
- 防災・環境
 - ・防災対策を充実する
- まち・暮らし
 - ・将来的に車などが少なくなるので現道幅を見直すよ
 - ・利己的な人々が多くなってきている。もっと協働社会としての連携のある町づくりになしてほしい
 - ・向こう三軒両隣の絆を大切にしたい

北部コミセン【Bグループ】

【将来像に求めるもの】

『みんなが好きと言えるまち 岐阜市』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・学校放課後の子どもの居場所を確保する
 - ・地域と学校のつながりが強くなる
 - ・仕事をしていない高齢者の方々に子育て教育をしてもらおうスペースづくりをする
- 医療・健康
 - ・健康寿命を伸ばし、認知症など的高齢者をなくすように
- 産業・にぎわい
 - ・インターを利用して岐阜市に来る人が増える
- 防災・環境
 - ・防災に関心を持つ人を増やす
- まち・暮らし
 - ・住みやすい町（交通・医療・学校）
 - ・岐阜のまち、私のまちには〇〇があると言えるまちに
 - ・若者も希望を持って暮らしていける社会をつくる
 - ・利用される公園づくりを考えて欲しい
 - ・高齢者も若人も仲よくお互い助け合って生きていけるような社会
 - ・3世代・4世代交流ができるまち
 - ・元気な高齢者が活躍できるまち
 - ・独居高齢者をなくし、高齢者の足を確保する
 - ・挨拶をして近所の人を知る
 - ・地域の助け合い（防災、子育て、教育）
 - ・地域が大きな家族 岐阜市が私のふるさとに
 - ・特色のある自治会を増やす

北部コミセン【Cグループ】

【将来像に求めるもの】

『岐阜っ子自慢は、いきいきくらしと美しい景観』

【個々の主な内容】

- 医療・健康
 - ・健康志向のまち
- 産業・にぎわい
 - ・鶺鴒による観光の振興
 - ・工場や事業所の誘致
 - ・岐阜の産業の育成・保護
 - ・温泉を使って楽しむ
 - ・サイクリングロードの充実（新設）
 - ・地元の野菜販売
 - ・朝市など市場の開催
 - ・地産地消のまち
 - ・職員が観光や歴史についてプロ並になっている
- 防災・環境
 - ・自然歩道の充実
- まち・くらし
 - ・電柱の地中化（景観）
 - ・交通の利便がよい町
 - ・市内にモノレールができるとよい
 - ・高齢者が元気になる環境づくり
 - ・伝統文化の継承、PR
 - ・地域の文化行事とのタイアップ

北部コミセン【Dグループ】

【将来像に求めるもの】

『地域の現在の困りごとは、将来のまちづくりのタカラ（宝）』

（自然を誇りに思い、それを活かしたまちづくり、
信長・道三と自然をミックスしたまちづくり）

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子育てをしながら働く事の出来る環境（保育所の充実）改善
 - ・保育施設を有する企業
- 医療・健康
 - ・健康づくりが容易に行える市の施設が欲しい
- 産業・にぎわい
 - ・信長・道三という英雄のいた歴史をまちの財産とするしくみ（PR・学習支援・旅行支援等）
 - ・働き方として在宅でのテレワーク等女性の子育てにもマッチングした方法の支援
 - ・情報化ビジネス育成に誘致も含めて力を入れる（駅前を拠点とする）
- 防災・環境
 - ・自然環境を生かす散歩道、自転車道をつくる
 - ・災害の時に隣同士が助け合うようにしたい
- まち・くらし
 - ・車道、自転車道、歩道を確立
 - ・公共交通機関の充実
 - ・地域資源、施設（畜産センター、長良川ふれあいの森など）への安全にアクセスできる環境づくり
 - ・高齢者の経験、知恵を生かす施策や子どもとのふれあいの行事
 - ・介護・福祉施設を身近な住宅街に誘致し、身近な住民がそこで働ける仕組み
 - ・2世代、3世代が一緒に暮らせる岐阜市にしたい（職業、住宅の確保）
 - ・地域のつながりを強化するため、まちづくり協議会の活動を活発にしたい
 - ・地域の増加する困り事を解決できる「コミュニティビジネス事業」の育成

北部コミセン【Eグループ】

【将来像に求めるもの】

『交通が便利』

【個々の主な内容】

- 産業・にぎわい
 - ・岐阜駅前をにぎやかに
 - ・インターチェンジを中心とした町づくり、企業を岐阜市に
- まち・くらし
 - ・高齢者が外出しやすくなるよう路面電車の復活（LRT等）
 - ・コミバス網の充実
 - ・生活機能の充実（買い物など）
 - ・市立美術館がほしい
 - ・老若三世代で住めるように
 - ・気軽に行ける井戸端会議的な場所、高齢者の交流する場

北部コミセン【Fグループ】

【将来像に求めるもの】

『誰もがいきいきしているまち』

【個々の主な内容】

- 産業・にぎわい
 - ・金華山を中心とした観光
 - ・自然とのふれあいが出来る農園
 - ・市民農園で野菜づくりに汗を流す
 - ・耕作放棄地を町の人に貸出し、土に親しんでもらう
 - ・工業住宅、商業団地の色分けで開発する
 - ・観光リピーターを増やす
 - ・施設のPRをもっと多く行う
 - ・柳ヶ瀬の活性化
 - ・商店を特化するため、特色をもたせる
- 防災・環境
 - ・山など、緑の区域を整備していく
- まち・くらし
 - ・都市計画の見直し
 - ・若者が活々暮らせる町をつくり人口流出を止める
 - ・住民が住みやすく、隣人とふれあう場をつくっていく
 - ・人がやさしい町をつくる
 - ・外国人も増えて一緒に暮らせる異文化との交流のあるまち
 - ・誰もが役割があり、いきいきしているまちに
 - ・空地の活用
 - ・古墳や遺跡が多くあり、保全していく
 - ・歴史を感じさせる建物等の整備

(5) 2月14日 西部コミュニティセンター

西部コミセン【Aグループ】

【将来像に求めるもの】

『地域、地域に合った安全・安心な町づくり』(交通・災害・高齢者対策)

【個々の主な内容】

- 産業・にぎわい
 - ・岐阜市の工業団地の計画をしっかりと進める
 - ・工業団地の要望
 - ・黒野城址などの歴史を活かす
- 防災・環境
 - ・自然災害に強い町、河川の整備
 - ・防災関係 避難所の分散整備
- まち・暮らし
 - ・コミバスの継続(拡大)
 - ・高齢者に配慮した地域

西部コミセン【Bグループ】

【将来像に求めるもの】

『歴史・文化が誇れる岐阜市』

『観光 行ってみたいな岐阜市』

【個々の主な内容】

- 医療・健康
 - ・在宅医療が整っている
- 産業・にぎわい
 - ・観光に行ってみたいと思う魅力あるまち
 - ・歴史、文化に誇りが持てるまち
 - ・歴史、文化、地域資源を活かし、市を興す
 - ・文化遺産の掘り起し調査を充実させる
 - ・黒野城を中心とした町おこし
 - ・金華山と長良川の活用
- まち・暮らし
 - ・下水道の整備
 - ・中心市街地の無料駐車場

西部コミセン【Cグループ】

【将来像に求めるもの】

『若い世代と高齢者が交流できる岐阜市』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・安心して子どもを生み、育てることができる岐阜市
- 医療・健康
 - ・医療機関の多さを活かしたまちづくり
 - ・中学生まで医療費無料化を活かして
- 産業・にぎわい
 - ・若い人が働ける場所をつくる
 - ・地場産業ではなく新しい産業を誘致
 - ・鶯飼観光客を活かす策
- まち・暮らし
 - ・空き家を活用（リフォーム）して若い夫婦を呼び込む
 - ・若者が住みたくなる魅力ある岐阜市
 - ・定年後に戻りたくなる魅力ある岐阜市
 - ・笑顔の多い岐阜市
 - ・核家族の若い世代と年輩の世代が気軽に交流できるまち
 - ・高齢者にやさしい岐阜市
 - ・市全体においてコミュニティの連携が必要である（助け合いの精神）
 - ・若い人の知恵を自治会へ活かす
 - ・転出者を減らすためには、地域のコミュニティ関係の改善と自治会会員の増加

西部コミセン【Dグループ】

【将来像に求めるもの】

『若い人の力を借りて岐阜に散在する良い所を 繋げて魅力アップできる交通システム』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・有名私立中学、高校の誘致
- 医療・健康
 - ・終活、生前整理の支援
 - ・個々の状況に応じて入院が出来る医療環境づくり
 - ・低料金の高齢者ホームが必要
 - ・介護ビジネスの充実
- 産業・にぎわい
 - ・岐阜インターを中心とした周辺に企業を呼び込む
 - ・働く企業があるまちづくり
 - ・若い人の知恵とアイデアの活用
 - ・岐阜市の観光PRを今以上に発信
 - ・中心部の活性化
 - ・川舟を使った観光、長良川の上下流
 - ・農家でなくても農地を活用できる取組
 - ・岐阜城のロープウェイの通路、車イスでも行ける様に
 - ・LRT（低床路面電車）によって、観光地を結ぶ
- 防災・環境
 - ・JR～メディアコスモスまでの金華橋通りの緑を多くする
 - ・災害が起きた時、すぐ避難できる場所が必要
 - ・自主防災を通じた近所付き合いの充実
- まち・暮らし
 - ・西岐阜駅付近の再開発
 - ・伊自良川の境を行き来しやすい環境づくり
 - ・高齢者にやさしく、交通の便を良くし、道路・橋を整備

(6) 2月15日 東部コミュニティセンター

東部コミセン【Aグループ】

【将来像に求めるもの】

『鵜飼と歴史の街を活かした観光のまちづくり』

『みんなが健康で元気に出かけられるまち』

『働く場所があり子育てのしやすい町づくり』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・保育料の負担軽減
 - ・低所得家庭の高校、大学の授業料の軽減
- 医療・健康
 - ・誰もが元気に健康で過ごせる町
 - ・高齢者が元気に出かけるまち
- 産業・にぎわい
 - ・企業の誘致
 - ・鵜飼とともに歴史の街をイメージするような街づくりと宿泊観光へ
- まち・くらし
 - ・公共交通を誰もが利用できる環境へ
 - ・公共交通の充実、路面電車（LRT）の導入
 - ・人口流出を止め、税収につなげる

東部コミセン【Bグループ】

【将来像に求めるもの】

『地域の歴史・資源を活かしたインフラ整備で

四世代が生き生きと暮らせるまち』

【個々の主な内容】

- 産業・にぎわい
 - ・工業団地をつくることで人口を増加する
 - ・鵜飼の観光規模の見直し
 - ・寺、神社のPRによる観光の掘り起し
 - ・観光資源のブランド化
- まち・くらし
 - ・バス料金を安くする。市内均一料金
 - ・コミバスをコミセン単位で配車し利用しやすくする
 - ・デマンドタクシーを検討
 - ・156号バイパスを関まで開通する
 - ・橋の渋滞緩和
 - ・遊歩道やサイクリングロードの整備
 - ・空き家は5年を目途に家主に壊すように促す
 - ・市営住宅に若者が入居出来ることで地域の活気を取り戻す
 - ・高齢者見守りを地域が行う仕組みづくりを行う

東部コミセン【Cグループ】

【将来像に求めるもの】

『生活都市 高齢者力を生かして』

『生活都市 つなぐバス』

【個々の主な内容】

- 産業・にぎわい
 - ・就業の場
- まち・暮らし
 - ・市営アパートに学生が住む
 - ・従来の行政区を超えてバス運行
 - ・コミバスで通学しやすくする
 - ・高齢者がボランティアを含めて活動できるようにしたい。(世話をする高齢者の育成)
 - ・元気な高齢者に活躍してもらおう仕組み
 - ・三世代交流センター、高齢者交流サロンの活用
 - ・公民館にミニスーパーのような店をつくる
 - ・買い物の代行や送迎
 - ・近所同士の手助けが大事
 - ・寄れる場、人と会える場づくり

東部コミセン【Dグループ】

【将来像に求めるもの】

『人が集まる』

『魅力ある企画』

『繋ぐ交通インフラ』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・結婚できる世話役がいるなど、環境づくり
- 産業・にぎわい
 - ・働く場所、企業が必要
 - ・水族館があるとよい(例：川の下から鮎の遡上が見えるような)
 - ・全国的な行事を多くして、観たい(例：クラシックカーショー、マラソン)
- 防災・環境
 - ・山崩れ対策
 - ・防災、有事の際に頼れるまち
- まち・暮らし
 - ・女性が集まる町づくりのアイデア、将来像
 - ・日常生活品の移動販売など、買い物しやすくする
 - ・橋の渋滞緩和
 - ・コミバスの時間を便利にするなど、交通インフラ充実
 - ・多世代で住める場所
 - ・高齢者同士連携でき、高齢者が住みやすい

東部コミセン【Eグループ】

【将来像に求めるもの】

『次世代へつなぐ安心・安全な誇れるふるさと』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・地域と学校の連携
 - ・生涯学習の充実によって、子どもも大人も生きる力を持つ
 - ・郷土を知り、課題を見出し解決するとともに次の世代へつなぐ
- 防災・環境
 - ・自然や防災のことなど、住んでいる地域を知り、ハザードマップを理解する
 - ・水害、地震に備えた自助、共助
 - ・自然に興味、関心を持ち、環境保全
 - ・緑の自然を残してもらいたい
- まち・くらし
 - ・地域コミュニティの場所として空き家を利用
 - ・図書館、美術館、歴史博物館などを知らしめ、郷土に誇りを持つ
 - ・市の施設の郊外への投資分散を考えてほしい
 - ・高齢者や障がい者を支え合う社会に向けて、互いを理解し、相互扶助する
 - ・自治会の活動を主体的に

東部コミセン【Fグループ】

【将来像に求めるもの】

『交通の整備』（道路、橋、バス）

『公園の整備』

【個々の主な内容】

- 医療・健康
 - ・防災を兼ねた福祉センターがあるとよい
- 産業・にぎわい
 - ・若い人の働く場所があるまちへ
- 防災・環境
 - ・避難所を設け、より安全なまちへ
- まち・くらし
 - ・若い人に魅力のあるまちへ
 - ・若い人が集まり動けるまちへ
 - ・中心部に魅力あるまちへ
 - ・コンパクトシティ
 - ・コミバスの充実など、交通便のよいまち 市内均一料金
 - ・地域の公園の整備
 - ・小さい子が遊べるプールを
 - ・芥見バイパスの整備、橋の整備
 - ・市営住宅の再編
 - ・市街化調整区域を見直してより利便性のあるまちへ

東部コミセン【Gグループ】

【将来像に求めるもの】

『イキイキできる岐阜市』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子育てしやすい
 - ・高校の通学を便利に
- 産業・にぎわい
 - ・働く場所が増える
- 防災・環境
 - ・災害避難の場所が必要
 - ・防災D I G図上訓練
- まち・暮らし
 - ・若い人が住みやすい
 - ・空き家対策
 - ・青パトを増やす、防犯強化
 - ・政令指定都市になってほしい
 - ・生活が良くなる
 - ・公共交通網が便利に安価に
 - ・関市、各務原市など、隣接市町との連携強化

東部コミセン【Hグループ】

【将来像に求めるもの】

『医、職(食)、住が地元でそろうまちづくり』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・学校へのアクセスがしやすい環境づくり
- 医療・健康
 - ・病院、介護施設が近くに充分あること
- 産業・にぎわい
 - ・主力産業の活性化
 - ・働く場のある地域
 - ・環境にやさしい工場、会社の誘致
- まち・暮らし
 - ・柳ヶ瀬の活性化
 - ・市中心部へのアクセスをしやすく
 - ・地域に密着した交通網をつくる
 - ・生活に関わることがすべて地元で済ませられる
 - ・名古屋のベッドタウンではない特徴あるまちへ

(7) 2月17日 長森コミュニティセンター

長森コミセン【Aグループ】

【将来像に求めるもの】

『若者が職住 近接環境で活躍できる交通インフラ改善』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子育て環境、小中の学習環境をつくる
- 医療・健康
 - ・休日診療をしてくれる機関をつくる
 - ・市民病院と県病院の医療内容の見直し（市は、がん対策）
- 産業・にぎわい
 - ・職住近隣での暮らしが可能な産業誘致
 - ・通勤1時間圏内に働く場所を増やす
 - ・若い人の楽しめる場所をつくる
 - ・問屋町や高島屋南の再開発
- まち・くらし
 - ・金華山ドライブウェイの活用
 - ・長森駅近くの活性化
 - ・高山線の名古屋直通化（複線電化）
 - ・ベッドタウンを目指す
- その他
 - ・市の行政スリム化
 - ・若い世代の意見を聞く

長森コミセン【Bグループ】

【将来像に求めるもの】

『住民自治力を確立』（まちづくり協議会）

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・教育の充実
 - ・子どもが安心して遊べる公園
- 産業・にぎわい
 - ・伝統文化をしっかりと継承
- 防災・環境
 - ・災害に対する備え、先ず自助、次に共助、最後に公助
- まち・くらし
 - ・いろいろなテーマの地域の拠点づくり
 - ・主要施設、中心部にアクセスしやすいまち（配置と交通）
 - ・交通インフラ、路線バスは循環式に。市内均一料金
 - ・コミバスを通せるよう道路改良
 - ・車いす、歩行器等の利用しやすい歩道の整備
 - ・買い物がしやすいバスやタクシー
 - ・子ども、高齢者、障害者へ配慮できる人づくり
 - ・生活困窮者への支援
 - ・高齢、独り住まいの方への地域のサポート
 - ・地域のことは地域で決める自治の確立
- その他
 - ・市職員の意識改革

長森コミセン【Cグループ】

【将来像に求めるもの】

『子育てするなら岐阜』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・学区の編成見直し
 - ・無料給食は全部岐阜の食材で
 - ・学校給食無料化
 - ・子ども会への支援
- 医療・健康
 - ・医療水準のキープ
 - ・医療費全員無料
- 産業・にぎわい
 - ・金華山周辺観光施設の具現化
 - ・木造の岐阜城、信長居館をつくる
 - ・市民は市内博物館、美術館無料化
 - ・NEO柳ヶ瀬（柳ヶ瀬で楽しみ、安全で無料の電車やバスで帰宅）
 - ・柳ヶ瀬施設を安く提供する
- まち・暮らし
 - ・廃校の有効利用
 - ・コミバスの改善、バスの市内均一料金
 - ・路面電車やバスなど利用しやすい環境
 - ・子育て後にも参加しやすい自治会
 - ・昔の支所を復活する

(8) 2月21日 南部コミュニティセンター

南部コミセン【Aグループ】

【将来像に求めるもの】

『市民に丁寧な説明をして計画を進める』

『市の計画に市民の声を取り入れる』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子ども達の事を考慮した学校トイレの洋式化
 - ・義務教育の完全無料化
 - ・子どもが減っており、子ども会の充実
- 産業・にぎわい
 - ・アパレル、工業団地から住宅都市、消費都市、観光都市を目指す
 - ・駅周辺の住居開発、統合等
 - ・有力企業の誘致を通して市の活性化
 - ・若者が地域に定着するよう企業（産業）を育成
 - ・柳ヶ瀬がもっと活性化し、活気ある町になるとよい
 - ・高齢者が働ける機会の増大
- まち・暮らし
 - ・きれいな街並みづくり
 - ・岐阜以外の人に移り住みたくなるような安心、安全な町
 - ・子どもの声が聞こえる町
 - ・公園の増設と充実。避難場所、樹木を多くする
 - ・年寄り、子どもが気楽に集まれるミニ公園づくり
 - ・公共施設及び住宅などの耐震化
 - ・空き家の活用として保育所、幼稚園のほか、高齢者の集まれる場所
 - ・都市計画で空き家対策を
 - ・自治会、地域の力 充実するよう取り組みが必要
- その他
 - ・市の計画 話し合いが大切

南部コミセン【Bグループ】

【将来像に求めるもの】

『市民の声をきく岐阜』

『市民による市民のためのまちづくり岐阜市』

【個々の主な内容】

- 医療・健康
 - ・高齢化社会における福祉の充実
 - ・誰もが安心して暮らせるように、介護の充実
- 産業・にぎわい
 - ・若者や外国人の来たくなる企業があってほしい
 - ・柳ヶ瀬博物館があるといい、地域の博物館
- まち・暮らし
 - ・バスをもっと便利に
 - ・高齢化社会にむけて、公共交通の充実
 - ・中心市街地に大学を移す
 - ・文化、歴史、芸能を通じて交流できる場がほしい
- その他
 - ・市民の声を聴き、計画に反映させる

南部コミセン【Cグループ】

【将来像に求めるもの】

『フリースクール（居場所づくり）など、子どもからお年寄りの
住みよい環境を創り出せるような地域のひとづくり』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子どもの居場所を増やす
 - ・早期に校舎、運動場の整備をする
 - ・里親になってもらう人を増やす
 - ・地域再生は人づくり。社会人向け教育機関が必要
- 産業・にぎわい
 - ・給料が増えて近場で安心して働ける
 - ・岐阜城などの整備をする
- 防災・環境
 - ・街中の川をきれいに
 - ・高齢者、弱者の防災の充実、現実出来る物
- まち・暮らし
 - ・外国人との交流を増やす
 - ・自立と自律の精神を全員が持つ
 - ・子どもから高齢者まで、地域で集って会話が出来る、息抜きが出来る場所

(9) 2月22日 市橋コミュニティセンター

市橋コミセン【Aグループ】

【将来像に求めるもの】

『いつまでも元気に』

『安心して子どもや高齢者も暮らせる』

『岐阜市が元気に』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子育てのコミュニティづくり
 - ・地域で子育てができる連携。保育園、留守家庭児童会、受け入れを増やす
 - ・保育料の負担軽減
 - ・低所得家庭の高校、大学の授業料の負担軽減
- 医療・健康
 - ・医療の無料化 0才～中学生まで
- 産業・にぎわい
 - ・求人企業の増加
 - ・観光にもっと力を入れる
 - ・小紅の渡し、鏡島弘法を活かす
 - ・FC岐阜や鶺鴒などを盛り上げる
 - ・お年寄りがいつまでも元気に働けるまち
- まち・暮らし
 - ・どの世代も元気で住みやすい地域になるとよい
 - ・若い世代が増え、いつまでも元気にすごせるまち
 - ・交通の便が良くなるとよい
 - ・道路整備が必要
 - ・食料品などの買い物がしやすくなるとよい
 - ・定年後のまちづくりへの参加

市橋コミセン【Bグループ】

【将来像に求めるもの】

『文化と観光を充実し魅力ある地域にすることで誰もが住みたくなる岐阜市』

『豊かな自然 歴史薫るまち岐阜市』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子どもが減っているのに、希望の保育所・園に入れない
- 医療・健康
 - ・地域包括支援センターの活用
 - ・福祉の充実
- 産業・にぎわい
 - ・商業分野の地域への分散
 - ・文化施設の充実
 - ・観光の充実、鶺鴒の世界遺産登録
 - ・信長450年イベントを活用し、誰もが岐阜市に住みたくなるまちづくり
 - ・駐車場を増やして、街中へ行きやすくする
- まち・暮らし
 - ・道路の立体化、名古屋高速道路への連携
 - ・車と人の住み分け、高齢者が安心して歩ける町
 - ・高齢者が移動しやすい交通網が整備されるとよい
 - ・高齢者が集まる場がほしい
 - ・3世代世帯に対する補助を手厚くする
 - ・異なる世代間の交流が盛んになるような方策

市橋コミセン【Cグループ】

【将来像に求めるもの】

『メディコスと市役所と柳ヶ瀬を巡回BUSでつなぐ』

『どちらへも行きやすく使いやすい公共交通のあるまち』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・託児所の充実
 - ・柳ヶ瀬に専門学校を
- 産業・にぎわい
 - ・全国的に知名度のあるまち
 - ・メディコスの活用
 - ・メディコスから柳ヶ瀬を巡回するバスにより、柳ヶ瀬を含めてにぎやかにする
 - ・市街地の農地保全、食育教育
 - ・市街化区域の農地を調整区域並みの固定資産税にする
 - ・旧市庁舎跡を柳ヶ瀬商店街にして、柳ヶ瀬跡地に若い人の住む住宅をつくる
 - ・旧市庁舎にアウトレットの入った建物をつくる
- 防災・環境
 - ・安心・安全なまち
 - ・防災無線 町内パトロール
 - ・防災家庭用無線の全戸設置
- まち・くらし
 - ・コミバスを予約して乗車できるようにするほか、空港で言うハブのようなどちらの方向へも行けるような運行などの充実
 - ・支所拡充

市橋コミセン【Dグループ】

【将来像に求めるもの】

『ドリームなまち岐阜市』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・子どもが自由に遊べる
 - ・子育てしやすい町
- 産業・にぎわい
 - ・人が集まってにぎやかになれば、いいものが出来てくる
 - ・情報発信と受信
 - ・中心部に駐車場が欲しい
- まち・くらし
 - ・小さい子どもから高齢者まで人が集まって、人口構成が素晴らしいまち
 - ・小さい子どもが生まれて死ぬまでこの地域で住めるようなまちづくり
 - ・若い人が暮らしやすい
 - ・優しくなれる町
 - ・地域の声を大切にするまち
 - ・三世代で暮らす

市橋コミセン【Eグループ】

【将来像に求めるもの】

『安全・安心 子どもや若い人 そして世代を超えて元気になれる街ぎふ』

【個々の主な内容】

- 教育・子育て
 - ・未来を担う子ども達を大切に
 - ・褒めて学生が勉強を頑張れる街
- 医療・健康
 - ・医療の充実
 - ・医療の無料化
 - ・医療費削減に向けて、健康に関するアピール
 - ・高齢者がいつまでも元気で長生きできるようなまちを目指す。
- 産業・にぎわい
 - ・安定した仕事につける街、子どもが増える街
 - ・人口が増やしてにぎやかに
 - ・柳ヶ瀬に魅力をつくって若い人を呼び込み活性化する
- 防災・環境
 - ・交通事故0になるような社会
 - ・歩行者のマナー向上
 - ・地域の安全の確保（防犯）
 - ・通学路の見守りに多く参加
 - ・安心安全な街
- まち・暮らし
 - ・人が優しい街
 - ・若い人が定住してくれる、楽しいと思える街
 - ・人が集まり、文化活動が盛んな街
 - ・幼児、小中学生と高齢者など、三世代交流の活発化
 - ・バス路線を再編し、利便性向上